

年 組 名前：



料理を受け取る学生

＝山梨大甲府キャンパス

物価高100円学食で支援

山梨大朝食抜きも改善へ

山梨大は18日、甲府キャンパスの食堂で、物価高などの影響を受けている学生を支援し、よとして、朝食の時間帯に「100円ごはん」の提供を始めた。大学の調査では約4分の1の学生が朝食を食べない傾向もあり、経済と栄養両面で学生をサポートする。（小池直輝）

甲府キャンパスでは午前8時15分から9時半まで、「100円ごはん」として日替わりセットとカレーライスセットを約200食提供。中央市の医学部キャンパスでも購買書籍店で午前10時半から午後1時まで、おにぎりや野菜ジュースのセットなどを100円で約100食提供している。両キャンパスとも提供は1月31日まで。

甲府キャンパスでは、物価高などに悩む学生が多いことから、大学と大学生協が共同で初めて企画。甲府キャンパスのメニューは通常400円前後といい、差額を大学が負担する。大学が2021年に学生を対象に行った調査では約2600人のうち、24・5%が朝食を「食べない」と回答。18年に実施した調査でも28・1%が食べていなかった。物価高などの影響で朝食を抜く学生が増える可能性もあるとして、「100円ごはん」には栄養バランスの取れた食事や、心身の健康を整えてもらう狙いもある。

初日は甲府キャンパスでは126食が提供された。大学院1年の沢城亮太さん(23)は「食材費の高騰が厳しい。朝食はパン1個だけの日もあったので、ありがたい企画」と語り、朝食を食べない日が多いという教育学部4年の女子学生(21)は「学生に優しくおいしい。生活リズムを整えた」と話していた。

(2024年1月19日付 山梨日日新聞 18面)

問1 山梨大が朝食の時間帯に「100円ごはん」始めた理由を教えてください。

.....

問2 「100円ごはん」を提供している時間帯と、その内容を教えてください。

甲 府：..... から..... まで.....

医学部：..... から..... まで.....

問3 教育学部の学生は、この取り組みについて、どのように話していますか。

.....